

【栃木県から世界へ！ JICA 海外協力隊】

2023年度1次隊栃木県各自治体への表敬訪問

国際協力機構（JICA）は、7月～8月に栃木県から2名のJICA海外協力隊員を2023年度1次隊として派遣いたします。隊員は、任国への出発を前に、以下のとおり栃木県副知事及び市長を表敬訪問いたします。つきましては、貴社媒体にて、栃木県出身のJICAボランティアを県民の皆様にご紹介いただけましたら幸いです。

1. 表敬訪問日程

(敬称略)

表敬先	日時・場所	表敬者
栃木県 副知事	2023年7月13日（木） 11:00～11:15	同県 JICA 海外協力隊員 2名 横手 亜紀、鈴木 由美
栃木市 市長 大川 秀子	2023年7月5日（水） 13:00～13:30	横手 亜紀
那須塩原市 市長 渡辺 美知太郎	2023年7月4日（火） 11:15～11:30	鈴木 由美

2. JICA 海外協力隊 リスト

隊員区分	氏名	職種	国名	配属先
青年海外協力隊	横手 亜紀 ヨコテ アキ	幼児教育	セネガル	サンルイ県視学官事務所
【活動内容と抱負】 派遣国での活動内容は、市内の幼稚園を視察し、幼児の学び、教員の保育における課題を明らかにし、「遊びを通じた学び」を、研修等を通じて広げていくことです。 現地の方々とコミュニケーションをとりながら、2年間の活動終了後も現地で活用できる取り組みと一緒に考え、一方的な活動にならないようにしたいです。現地の方も私自身も、お互いに知識の幅が増えたと思えるような活動ができるよう、たくさんの方々と関わり、感謝を忘れずに精一杯頑張ります。				
海外協力隊	鈴木 由美 スズキ ユミ	PCインストラクター	ナミビア	オチョソンドユパ州教育局
【活動内容と抱負】 以前シニア海外協力隊員としてケニアで活動したことがあり、今回はケニア同様多数の民族が共存するナミビアにおいてPCインストラクターとして活動することになります。今回の主な活動は、ナミビアの学校教育現場におけるIT化推進のサポートになるかと思いますが、小学校を巡回しICT授業を担当する先生もサポートします。ナミビアの子供たちと触れ合い、日本を知ってもらおうきっかけを作りたいと思います。				

3. JICA 海外協力隊とは

JICA 海外協力隊は、日本政府のODA（政府開発援助）の一環として、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業です。「開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与」、「異文化社会における相互理解の深化と共生」、「ボランティア経験の社会還元」を目的としています。

日本国籍を持つ20歳～69歳の方が対象となり、派遣期間は原則2年間。日本で培った知識や経験を活かし、開発途上国と国際協力の志を持った方々が、現地の人々とともに生活し、草の根レベルで開発途上国の抱える課題の改善・解決に貢献します。

詳細は、JICA 海外協力隊 Web サイトをご覧ください。
<https://www.jica.go.jp/volunteer/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】	
----------------	--

JICA 栃木デスク 田島 繁樹	
TEL : 028-621-0777	
(栃木県国際交流協会内)	E-
mail : jicadpd-desk-tochigiken@jica.go.jp	